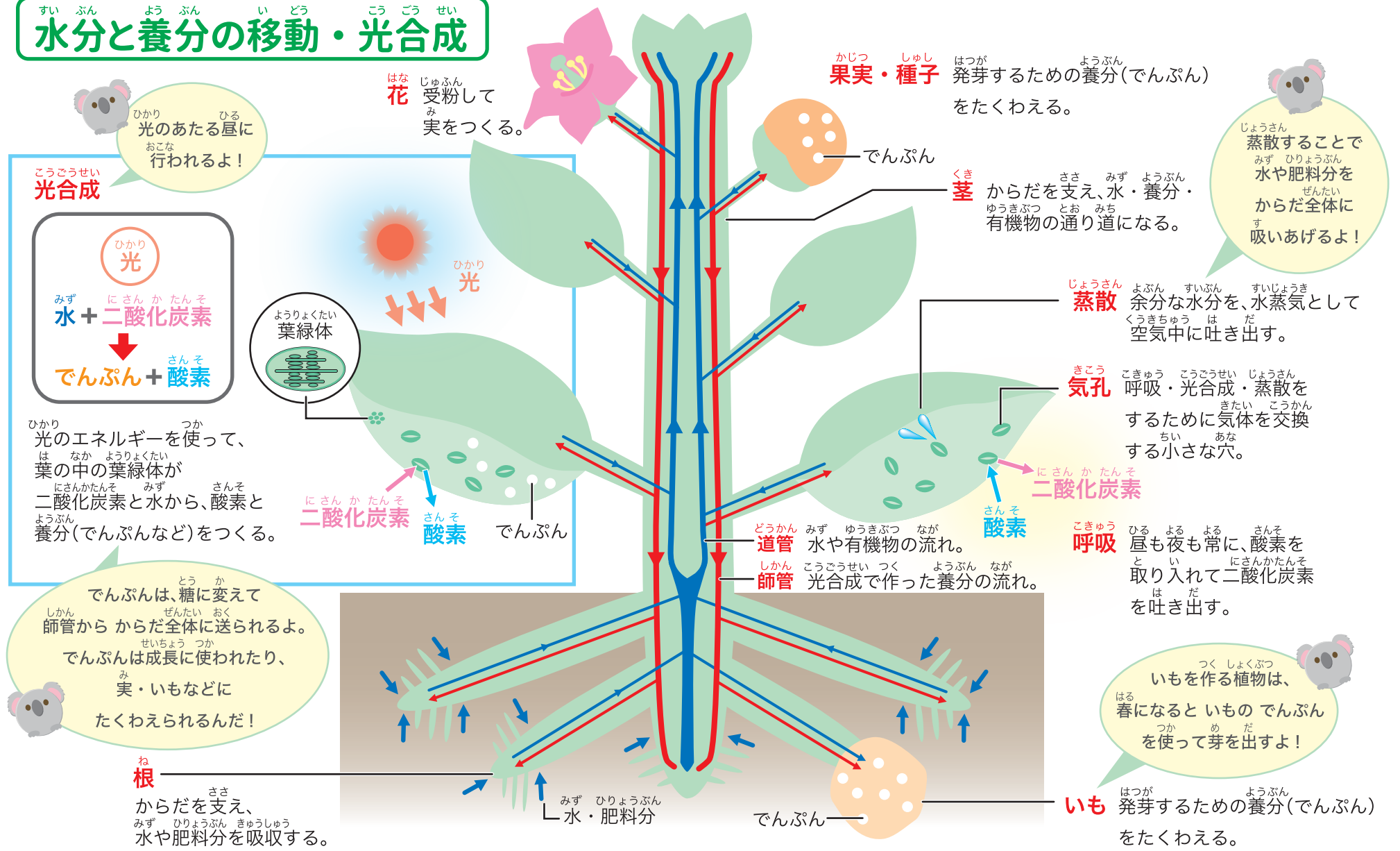




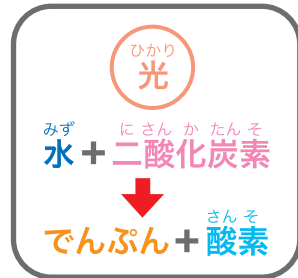
# すたペンドリル 植物のしくみ 2

## 水分と養分の移動・光合成

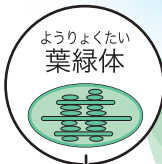


ひかりのあたる屋におこなわれるよ!

**光合成**



光のエネルギーを使って、葉の中の葉緑体が二酸化炭素と水から、酸素と養分(でんぷんなど)をつくる。



二酸化炭素 酸素 でんぷん

でんぷんは、糖に変えて師管からからだ全体に送られるよ。でんぷんは成長に使われたり、実・いもなどにたくわえられるんだ!

**根** からだを支え、水や肥料分を吸収する。

はな 受粉して実をつくる。

**果実・種子** はつが 発芽するための養分(でんぷん)をたくわえる。

**茎** からだを支え、水・養分・有機物の通り道になる。

蒸散することで水や肥料分をからだ全体に吸いあげるよ!

**蒸散** 余分な水分を、水蒸気として空気中に吐き出す。

**気孔** 呼吸・光合成・蒸散をするために気体を交換する小さな穴。

**呼吸** 昼も夜も常に、酸素を取り入れて二酸化炭素を吐き出す。

いもを作る植物は、春になるといものでんぷんを使って芽を出すよ!

**いも** はつが 発芽するための養分(でんぷん)をたくわえる。

**道管** 水や有機物の流れ。  
**師管** 光合成で作った養分の流れ。

水・肥料分

でんぷん